

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、当社グループ第111期中間期(平成24年4月1日~平成24年9月30日)の事業活動について、ご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により、緩やかな回復基調にあります。欧州信用不安による世界経済の減速や円高の長期化等、景気の先行きは依然不透明な状況にあります。

印刷業界におきましては、得意先の経費削減による印刷需要の減少、受注競争の激化による単価下落、出版市場の縮小等、経営環境は依然として厳しい状況が続きました。

当社はこのような情勢のもと、グループの総力を挙げて営業強化施策の実行に努める一方、全社的なコスト削減活動に取り組んでいます。

以下、当中間期の業績についてご報告申し上げます。印刷事業は伝票類や新聞関連の売上減少等により、売上高が79億98百万円(前年同期比3.9%減)、営業利益は1億59百万円(前年同期比48.0%減)となりました。電子部品製造事業はエレクトロニクス製品の売上は減少しましたが、カバーガラス一体型センサーが当中間期後半より量産開始となったことによりタッチパネル製品の売上が増加し、売上高が5億85百万円(前年同期比19.4%増)、営業損失は75百万円(前年同期は57百万円の損失)となりました。不動産賃貸事業の売上高は1億17百万円(前年同期も同額)、営業利益は1億20百万円(前年同期比6.2%減)となりました。

以上の結果、当中間期の売上は、87億円(前年同期比2.6%減)となり、損益面では、営業利益は2億3百万円(前年同期比46.0%減)、経常利益は2億6百万円(前年



同期比46.7%減)、中間純利益は1億87百万円(前年同期比46.9%減)となりました。

なお、当事業年度における中間配当につきましては、実施見送りとさせていただきます。

期末配当につきましては、業績と今後の経営環境などを勘案し、1株につき10円とさせていただきます。

また、平成24年7月26日に開催されました弊社取締役会において、私こと二瓶春樹は代表取締役社長に選任されましたことをお知らせいたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますよう、ひとえにお願い申し上げます。

平成24年12月

代表取締役社長 **二瓶春樹**

連結計算書類

中間連結貸借対照表要旨

科目	当中間期	前期末
	平成24年9月30日現在	平成24年3月31日現在
資産の部		
流動資産	7,351	7,769
固定資産	20,059	20,785
有形固定資産	15,788	16,283
無形固定資産	12	13
投資その他の資産	4,258	4,488
資産合計	27,410	28,555
負債の部		
流動負債	7,545	8,146
固定負債	3,326	3,399
負債合計	10,871	11,546
純資産の部		
株主資本	16,438	16,637
資本金	5,607	5,607
資本剰余金	4,449	4,449
利益剰余金	6,987	7,186
自己株式	△ 606	△ 606
その他の包括利益累計額	△ 22	252
少数株主持分	123	119
純資産合計	16,539	17,008
負債純資産合計	27,410	28,555

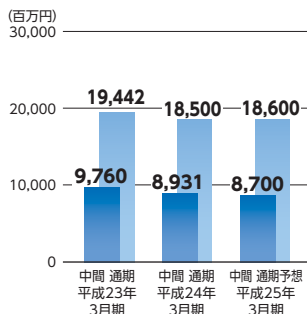
(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書要旨

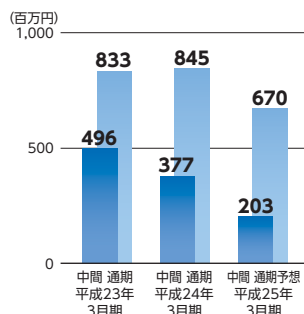
科目	当中間期	前中間期
	平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで
売上高	8,700	8,931
売上原価	7,224	7,255
売上総利益	1,476	1,676
販売費及び一般管理費	1,272	1,299
営業利益	203	377
営業外収益	67	83
営業外費用	65	74
経常利益	206	386
特別利益	—	193
特別損失	5	20
税金等調整前中間純利益	200	559
法人税、住民税及び事業税	23	165
法人税等調整額	△ 16	34
少数株主損益調整前中間純利益	194	358
少数株主利益	6	5
中間純利益	187	352

通期の連結業績は、売上高 186 億円、
営業利益 6 億 70 百万円、経常利益 6 億 40 百万円、
当期純利益 4 億 50 百万円を見込んでおります。
また配当金につきましては、
1 株当たり年 10 円とさせていただきます。

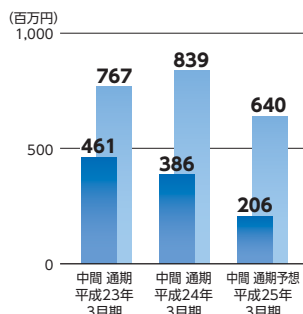
売上高



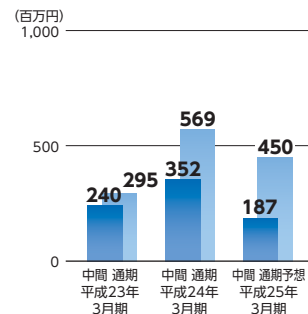
営業利益



経常利益



中間 (当期) 純利益



営業品目



新聞印刷



商業印刷



美術・書籍印刷



ビジネスフォーム



フラットパネルディスプレイ関連製品



エレクトロニクス製品

- 新聞印刷
- 商業印刷
- POP 広告用品
- 美術・書籍印刷
- ビジネスフォーム・偽造防止技術
- データプリントサービス
- カード類の製造及び製品類の販売
- 映像・マルチメディア
- フラットパネルディスプレイ関連製品
- エレクトロニクス製品

ホームページを リニューアルしました

当社の公式ホームページをより見やすく、より使いやすくリニューアルいたしました。

当社が標榜する“心を動かす、人を動かす、未来を動かす”をコンセプトに、IR情報をはじめ、事業案内や製品事例、CSR活動、さらにトピックスなどをタイムリーにお届けします。

パソコンはもちろん、スマートフォンやタブレットなど、お手持ちの様々なデバイスに対応していますので、ぜひ一度アクセスしてみてください。



<http://www.mitsumura.co.jp/>

平成 25 年当社カレンダー にしだ しゅんえい 「西田俊英 作品集」のご紹介

2013年の当社オリジナルカレンダーは、日本美術院の同人・評議員として現代日本画壇で活躍されている西田俊英氏の作品集をお届けします。

今回のカレンダーは、23歳のとき日本画壇の重鎮、奥村土牛に師事を仰いだ西田氏が、以後日本画の原点を模索する中で探訪した世界の情景を「旅」になぞらえて展開します。制作活動において様々なインスピレーションを受けたインドや、日本美術院同人への推挙を受けたヨーロッパの作品等により、日本画壇での地歩を築かれた西田氏。現在は武蔵野美術大学教授、広島市立大学名誉教授として後進の指導に当たりながら、理想の日本画を求めて描き続けておられます。

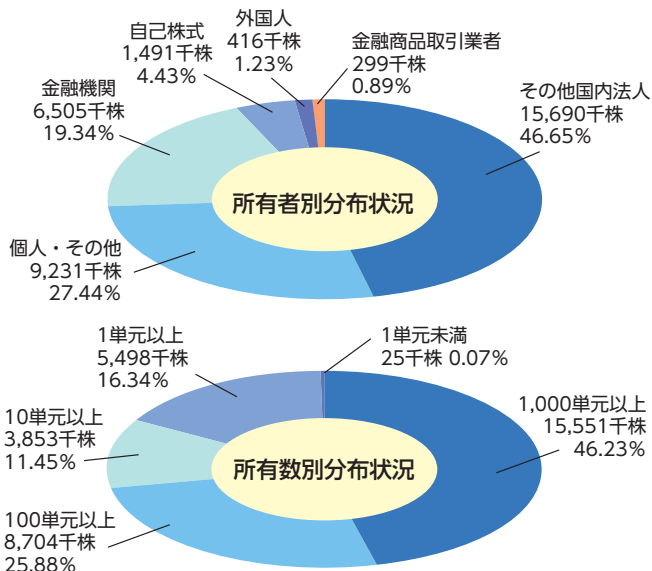
カレンダーは9月30日現在、1,000株以上ご所有の株主様に、12月中旬にお届けいたします。

以下のQRコード
からもご覧いただけ
ます。



株式の状況 (平成 24年 9月 30日現在)

発行済株式総数 33,634,203 株
株主数 3,071 名



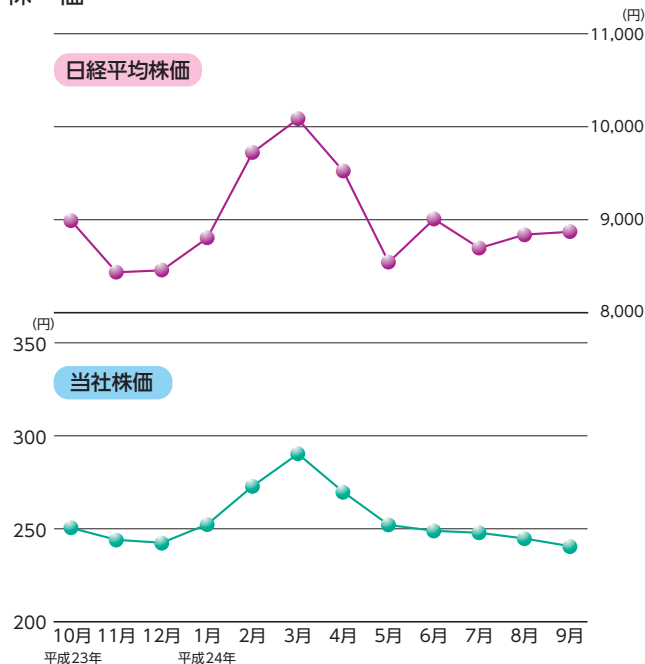
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱製紙株式会社	5,117	15.92
DIC 株式会社	4,570	14.21
株式会社読売新聞グループ本社	2,246	6.98
株式会社三菱東京 UFJ 銀行	1,127	3.50
大日本スクリーン製造株式会社	1,000	3.11
株式会社十六銀行	666	2.07
三菱 UFJ リース株式会社	488	1.51
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	477	1.48
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	476	1.48
株式会社みずほコーポレート銀行	450	1.39

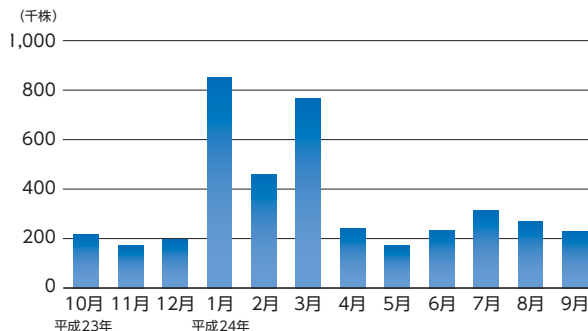
(注) 1. 当社は自己株式 1,491,176 株を保有しております。当該株式には議決権がないため、上記大株主から除外しております。また持株比率についても、発行済株式の総数から自己株式を減じた株式数(32,143,027 株)を基準として計算しております。
2. DIC株式会社の所有株式は、当社が退職給付信託の信託財産として提出しているものであります。(株主名簿上の名義は、「日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・DIC株式会社口)」であります。)

株価の推移

株価



当社株式の売買高



会社概要

商号	光村印刷株式会社
創業	明治34年10月20日
設立	昭和11年12月21日
資本金	56億788万円(平成24年9月30日現在)
従業員	766名

事業所

本社	〒141-8567 東京都品川区大崎一丁目15番9号 電話：03-3492-1181(代表)
大阪支店	〒541-0056 大阪市中央区久太郎町一丁目3番9号 三菱紙販ビル 電話：06-6266-5801
名古屋支店	〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目23番31号 栄町ビル 電話：052-951-0621
川越工場	〒350-1165 埼玉県川越市南台一丁目1番地1 電話：049-242-4025
草加工場	〒340-0013 埼玉県草加市松江五丁目2番31号 電話：048-935-1201
那須工場	〒324-0036 栃木県大田原市下石上1378番7 電話：0287-29-2610

役員 平成24年11月1日現在

代表取締役社長 (社長執行役員)	二瓶春樹
取締役 (専務執行役員)	阿部茂雄
取締役 (執行役員)	北条文雄
取締役 (執行役員)	齋藤淳一
取締役	紺道樹義
常勤監査役	片倉敏夫
常勤監査役	久富祥一
監査役	齋藤剛
監査役	牛島光夫

- (注)1. 取締役紺道樹義氏は、社外取締役であります。
監査役齋藤剛、牛島光夫の両氏は、社外監査役であります。
- (注)2. 取締役紺道樹義、監査役齋藤剛の両氏は、東京証券取引所規則に定める独立役員であります。

関係会社

株式会社光村プロセス
株式会社城南光村
光村商事倉庫株式会社
株式会社メディア光村
群馬高速オフセット株式会社

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
剰余金配当の基準日	3月31日および中間配当の 支払を行うときは9月30日
定時株主総会の基準日	3月31日
定時株主総会の開催	毎年6月
単元株式数	1,000株
公告掲載紙	官報
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話 0120-782-031 (通話料無料)

未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座を開設されている証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

